

## Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI  
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

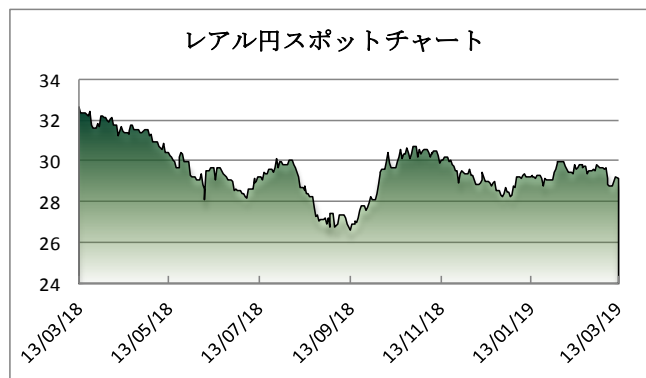
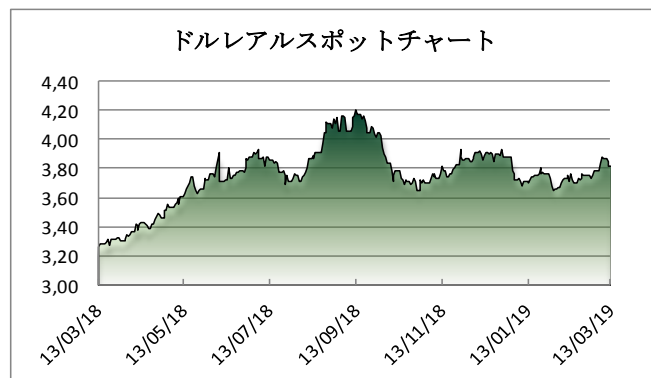
## マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、予定通り下院憲法司法委員会(CCJ)が開催されたことで、取引開始直後こそレアル売りが優勢となったが、引けにかけてレアルは反発。3.81台後半で取引を終えた他、ボベスパ指数も再び10万ポイントの大台を窺う展開となっており、前日比1.3%高を記録。証券取引所B3が公表したデータによると、海外投資家の株式市場からの資金流出も沈静化傾向にあり(今週11日時点、5日移動平均で流出額は2200万ドル、20日移動平均では4000万ドル)、リスクセンチメントも改善しつつある。Maia下院議長はCCJでの今後の協議について、「委員会を構成している議員の多くは年金改革法案に賛同している」と述べており、最終的な承認を得るためには、「少なくとも350票程度の支持票を事前に獲得する必要がある」との見解を示した。CCJでの票決については、「政府が軍人改革法案を提出した後が適切」としており、「3月27-28日前後になる見込み」と記者団に対して語っている(なお、年金改革担当のRogerio Marinho氏は、軍人改革法案の提出は3月20日になるとの見通しを述べている)。Folha紙によると、法案反対派の法的措置を防止するため、政府がタスクフォースを組成したとも報じられており、法案を確実に通過させるための事前工作が加速している印象。Guedes経済相は昨日議会で行った演説で、「古い政治体制は葬り去られた。我々は財政健全化という課題の解決から40年も遅れている。議会は今こそ決断すべき時である」と述べている。

## マーケットデータ

Indicator		Unit	3月12日	3月13日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,8114	3,8170	0,15%	1,54%	3,6374	3,9032
	対円	JPY	29,22	29,12	-0,34%	-1,50%	30,08	27,71
	対ユーロ	BRL	4,3025	4,3243	0,51%	2,08%	4,1646	4,4568
円	対ドル	JPY	111,36	111,17	-0,17%	0,14%	104,87	112,14
	対ユーロ	JPY	125,70	125,92	0,18%	0,74%	118,71	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	97.828	98.904	1,10%	3,19%	99.267	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	156,90	155,18	-1,10%	-9,83%	209,52	153,78
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	8,80	8,74	-0,68%	-2,26%	9,24	8,70
DI Future Jan20 (金利先物)		%	6,42	6,36	-0,94%	-0,94%	6,69	6,33
3 Months US Dollar Libor		%	2,59325	2,61088	0,68%	-2,72%	2,8039	2,5933
CRB Index (国際商品指数)		Index	181,31	183,41	1,16%	2,63%	184,66	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。